

## 紀州製紙労働組合



那智勝浦町の「企業の森」で  
森林保全活動の実施を決定！



紀州製紙労働組合が、那智勝浦町において、県が進める「企業の森」事業(※)を活用し、森林保全活動を実施することになりました。

「紀州労組 虹の森」の活動は、今後5年間にわたり広葉樹を育林していく森林保全活動となります。

また、この森林保全活動の実施と併せ、地元那智勝浦町の皆さんとの交流なども計画しており、都市と地方の交流による地域の活性化にも寄与するものと期待されます。

### 「紀州労組 虹の森」の概要

#### ① 実施地の概要

東牟婁郡那智勝浦町南平野の山林 約0.39ha（私有林）

#### ② 実施計画

組合員のボランティア活動や、研修の場として植栽や下草刈りなどに取り組み、森林の大切さ、環境保全への理解を一層深める。また、地元住民等との交流を深める。

平成19年3月17日（土）に植栽を実施し、以降5年間にわたって下草刈り等の森林保全活動を行う。

・植栽樹種及び本数

ヤマザクラ、カシ、ツツジ等 250本

・下草刈り等の作業及び現場管理等については、那智勝浦町森林組合に委託する。

・紀州製紙労働組合員の方々が植栽や下草刈り等の作業に参加する。

#### ③ 実施の目的

地球温暖化等環境問題が大きく取り上げられている中、当組合では、企業の森づくりを通して、組合員の森林を中心とした自然環境保全に対する認識を高めるとともに、地域のイベントへの参加などボランティア活動を行い、地元の人々との交流を深めていく。

#### ④ 実施期間

5年

### ■森林保全・管理に係る協定の調印式

平成19年 3月 7日（水） 14：00～

・場 所：東牟婁振興局 局長室

・出席者：紀州製紙労働組合 紀州支部長 尾畑 元

那智勝浦町長 中村 詔二郎

東牟婁振興局長 井畑 文男

那智勝浦町森林組合 代表理事組合長 久保 逸郎



